



可也コミュニティセンター

しまてらす

2022年1月1日発行

糸島市志摩初 18 番地 3

TEL/FAX 092-327-1734

E-mail : kaya.k@city.itoshima.lg.jp

No.22 号

明けまして

おめでとうございます



校区の皆様におかれましては、穏やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、コロナウイルス禍の中、コミュニティセンター運営にご尽力頂き、恙なく一年を終える事が出来、感謝申し上げます。

本年もコロナウイルス感染症拡散防止対策を講じながら「With(ウィズ)コロナ」を念頭に置いたコミュニティセンター活動を職員一丸となって取り組んでまいります。

ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

可也コミュニティセンター

センター職員一同



可也コミュニティセンター
QRコード

防災メール
まもるくん



糸島市成人式

(志摩会場)

日時 令和4年1月10日(月)
受付 9:30~
開式 10:00

場所 可也コミュニティセンター

可也校区の対象者は79名です。新成人の皆さん、おめでとうございます!!



人権標語表彰式

12月11日(土)健康福祉センターふれあいにおいて、可也小6年生が書いた人権標語の表彰式を行いました。昨年同様、心を打つ作品ばかりで審査委員の皆さまもたいへん苦慮されました。今回惜しくも表彰対象にはならなかったけれど、ノミネートされた20人の作品を3号連続で掲載いたします。



受賞者の子どもたち



アンビシャス紙飛行機 福岡県大会結果



12月5日(日)太宰府市で行われた紙ヒコーキ県大会も第5回を数えます。今年は19人の子どもたちで本大会に臨みました。結果は飛行時間、飛行距離とも一人ずつの入賞に終わりました。予選会の記録が出せていれば入賞者もっと出ていただけに、本番で自己ベストを出すのがいかに難しいかがわかりました。そんなに大差がついてるわけではないので来年こそはがんばります!

可也小6年生の人権標語 ノミネートされた作品を3号連続で掲載します。(子どもたちの原文まま)

思いやり	周りからじゃなく	自分から	緒方悠人	気づいたら	知らせて守ろう	いじめから	小田康輔
なやみごと	笑顔のかけにも	かくれてる	坂本麗光	他人の事を	常に考え	行動を	中野真心
「関係ない」	そんな自分で	大丈夫?	秋根甘奈	幸せの	バトンタッチを	してみよう	金田稀々

1月の行事予定



- 8日(土) 10:00 かやっこアンビシャス
(新春書初め会)
- 8日(土) 14:00 サーク調整会議(昼の部)
- 8日(土) 19:00 サーク調整会議(夜の部)
- 10日(月) 10:00 志摩地区成人式
- 11日(火) 18:00 区長会スマホ講習会
- 11日(火) 19:00 区長会
- 13日(木) 10:00 可也未来塾
- 14日(金) 10:00 ダーツkaya
- 15日(土) 14:00 かやっこアンビシャス
(レザークラフト体験)
- 21日(金) 14:00 青パト贈呈式
- 22日(土) 10:00 かやっこアンビシャス
(絵手紙)
- 29日(土) 10:00 かやっこアンビシャス

☆行事予定は変更になる場合があります



灯台下暗し No21

～日本の伝統芸を後世に～ 南京玉すだれの会

「アさて、さて、さてさてさてさて、さては南京玉すだれ」の威勢良い掛け声とともに玉すだれをおもむるに取り出し、「ちょっとひねれば、ちょっと、ひねれば、万国国旗にさも似たり、万国国旗がお目にとまればしだれ柳に早変わり・・・」といった独特なしゃべり方と軽快なリズムに乗って、すだれを釣り竿や柳の形に見立てて操る日本オリジナルの大道芸。発祥は江戸時代にさかのぼるといふ。お正月の番組やイベントで見たことがある人もいるのでは。

そんな日本オリジナルの大道芸を糸島にも広げたいと活動しているのが今回ご紹介する『南京玉すだれの会』その始まりは、2017年、縁あって福岡市の高取公民館に見学に行ったことからだそう。発足当初からのメンバーに新加入の3名が加わり現在7名。毎月2・4金曜日の13:00～15:00、健康福祉センターふれあいの2階で練習中。

ご指導にあたってらっしゃるのは可也校区にお住まいの立木かつ代さん。先生にお尋ねすると、「日本オリジナルの大道芸である『南京玉すだれ』の芸を、子どもたちに見せたりさわらせてたりして体験させ、後世に残していきたいとのこと。」コロナが終息し、子ども達と触れ合える平常な日があるまでいっそう指導にも熱が入る。メンバーのみなさんも、「人に喜んでほしい」「人を笑顔にしたい」「芸を見につけボランティア活動に参加したい」と楽しみながら練習している。糸島でも珍しい活動は波多江コミュニティセンターのサークルと可也だけだといふ。

小さなすだれで、いろんなモノを表現でき、それを世代問わずみんなで一緒に楽しむことができる南京玉すだれ。興味のある方は男女問わず大歓迎とのこと。一度練習をのぞいてみませんか。(塩田)

- <練習日>
毎月第2・4 金曜日
- <時間>
13:00～15:00
- <場所>
健康福祉センター
ふれあい2F



南京玉すだれの会の皆さん

糸島市健康づくり課より

保健師コラム第19号
栄養管理士による特別号



生姜の力再発見!!

身体を温めるには、生姜を加熱することがポイント!

生姜を加熱すると

辛み成分のショウガオールが

増える



新陳代謝を促し身体を温め



寒い日におススメ♪生姜のホットミルクレシピ♪

【材 料】牛乳 200ml おろした生小さじ 1～2

【作り方】材料を耐熱コップに入れ 500wで

1分30秒加熱し、よく混ぜる。

お好みで砂糖やはちみつ等を加えてもOK♪



問い合わせ：糸島市健康づくり課 ☎332-2069

わがまち自画自賛

親山は可也山のふもとに集落があり、豊かな自然と山林を財投として農業とともに栄えてきた集落です。山林で育つ木々は、集落が北側に面しているため日照時間が少なく木々の成長に長い時間がかかるので、年輪の木目が細かく堅くて非常に良い木材が取れます。

親山には神社が5か所あり集落は3か所の神社周辺で栄えました。その集落は可也山の中腹に栄えていましたが、現在の集落は2～3度の下山で今に至って生活しています。想像できるのは、古代は可也山地区が海で島国だったのでは？

昨今は可也山を訪れる登山客が非常に多く、その為頂上の可也神社への参拝客も多くなっています。展望台からの景観は最高の大パノラマが望めます。また、展望所から親山への遊歩道も有志の方々により整備され多くの登山客が自然を楽しんでいます。可也山の中腹にある親山虚空蔵堂には、虚空蔵菩薩・大日如来・薬師如来・十一面観音菩薩が安置しており、中でも十一面観音菩薩立像は780年以上前の像で、福岡県の文化財に指定されています。

親山自治会では、可也山の山頂付近から展望所周り遊歩道と維持管理整備を、引津校区の御床行政区と行っています。また、5か所の神社の各祭り組合が、維持管理、整備や、年一度の大祭も行っています。昔から地域の自然や歴史、伝統を大切にしている地域です。今後も登山客の皆様が自然を楽しみ、展望所からの大パノラマが望めるよう活動していきたいと思っております。どうぞ登山客の皆様も山でのマナーにご協力の程宜しく申し上げます。

親山行政区区長 吉塚 敏雄

